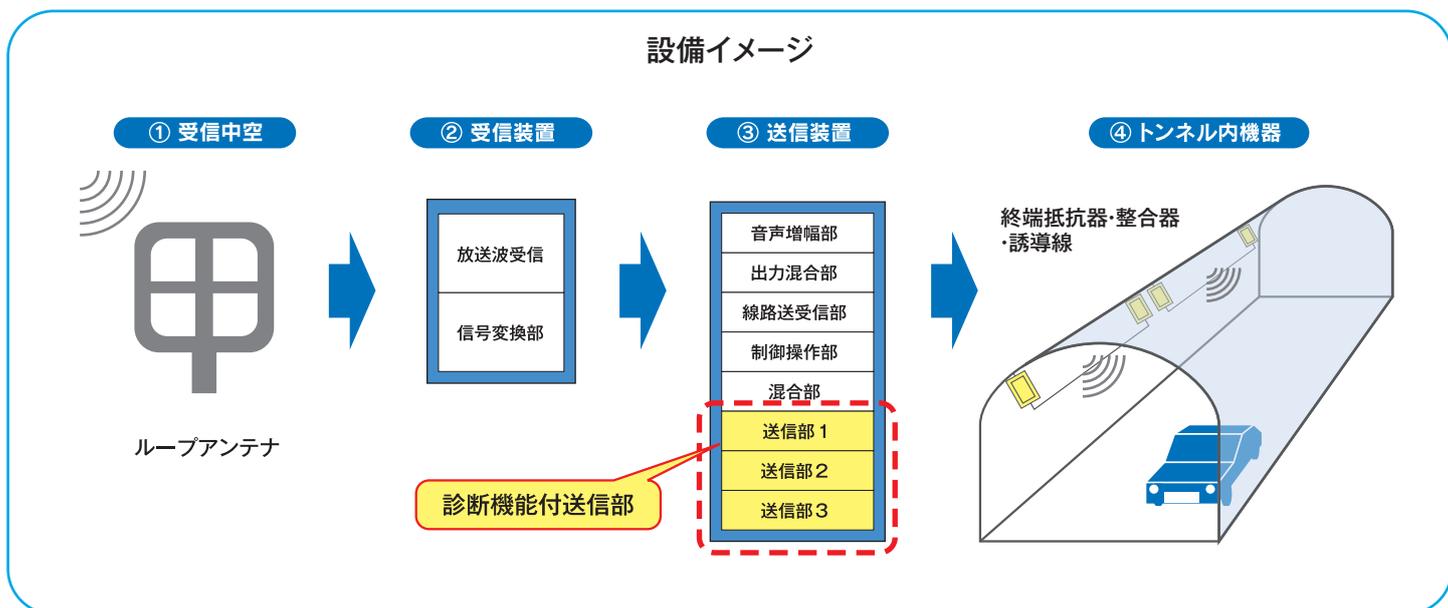


# トンネル内ラジオ再放送設備



■トンネル内ラジオ再放送設備は、ラジオ放送をトンネル外のアンテナで受信し、電波を再度変調してトンネル内に送信することでトンネル走行中のお客様へラジオ放送を受信可能にする設備です。

## 設備イメージ



みち、ひと…未来へ。

## 送信部の特長 (故障診断機能を付加)

送信部の保守機能 UP

送信アンプ出力を監視する為のしきい値を設定することで、事前に出力低下を確認することが可能です。また、変調出力モニタのUリンクを全面に設置して、変調後の音声状態を簡単に確認できるようになりました。



## ループアンテナの特長

### 1 3波同時受信可能

従来、再放送波のCH毎にループアンテナが必要でしたが、3波を1ループアンテナで同時に受信可能です。機器コスト削減及び施工時間の短縮が図れます。

### 2 耐雷対策及び防雨構造を従来より向上させています。



## 整合器・終端抵抗器の特長

1 トンネル内機器の薄型改良による保守性の向上。薄型(112mm)の耐熱タイプ整合器及び終端抵抗器を開発。これにより監査路上の低位置に設置可能となり通常リフト車等で行っていた点検の効率化が図れます。

2 構造はステンレス製壁掛二重構造で耐熱及び防噴流構造です。



(耐熱タイプ)

■近年既設メーカーの事業再編に伴う撤退で、故障修理にも多大な時間を要す場合があります。このような状況に対応すべく、機能を向上したトンネル内ラジオ再放送設備を開発しました。

## 発売元

みち、ひと…未来へ。



西日本高速道路エンジニアリング九州株式会社  
〒810-0073  
福岡市中央区舞鶴1丁目2番22号 天神ジャパンビル  
営業本部 営業部 eigyou@w-e-kyushu.co.jp  
TEL 092-771-1414 FAX 092-771-6882

URL / <http://www.w-e-kyushu.co.jp>

エンジニアリング九州



※このカタログの内容は予告なく変更させて頂く場合がございます。  
※このカタログは再生紙を使用しています。